

## 2-5. 山家地域

### (1) 地域の特徴

山家地域は、本市の東部に位置し、全域が都市計画区域外となっていますが、無秩序な土地利用を防ぐため、地域の一部に準都市計画区域を指定しています。

土地利用の状況を見ると、森林と農地が大半を占めるとともに、良好な水資源を有しています。また、国道200号沿道に集落が形成されています。

交通体系を見ると、冷水道路、国道200号、主要地方道筑紫野太宰府線及び主要地方道筑紫野三輪線等の広域幹線道路網が形成されています。また、本市と筑豊地域を結ぶJR筑豊本線が通っています。

地域資源を見ると、長崎街道や宿場町の歴史的資源が残っています。

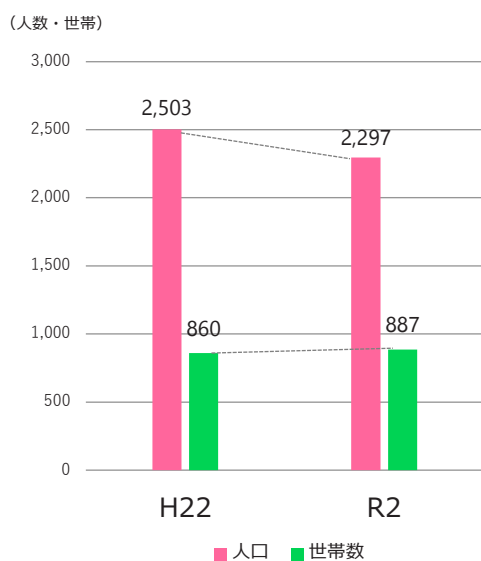
平成22年及び令和2年の国勢調査の人口及び世帯数の推移を見ると、人口は減少している一方、世帯数は微増となっています。また、高齢化率は24.7%から33.2%に増加しており、市全体の令和2年の高齢化率25.9%より高い値となっています。

【参考】住民基本台帳に基づく令和6年3月末時点の本地域の高齢化率は32.6%



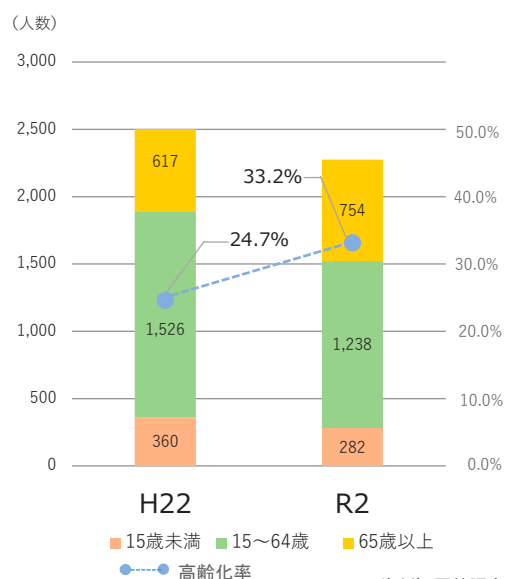
▲ 地域内の農地

人口・世帯数



▲ 山家宿

年齢別人口



資料) 国勢調査

▲ 山家地域の人口・世帯数と年齢別人口

## (2)地域の課題

### ①土地利用

- ・ 国道200号は、広域幹線道路であり、沿道の有効利用が求められます。
- ・ 主要地方道筑紫野太宰府線から筑紫野三輪線は、隣接する都市との連携・交流を担う道路であることから、沿道の有効利用が求められます。
- ・ 無秩序な開発等が懸念されるため、計画的な土地利用が求められます。
- ・ 地域内には、日常必需品の買物施設が不足しており、商業機能の充実が必要です。
- ・ 地域内には働く場が少なく、雇用の場が求められます。
- ・ 空き家や低未利用地の増加が懸念されるため、その対策が求められます。

### ②交通体系

- ・ 冷水路と主要地方道筑紫野三輪線は、更なる交通利便性向上のため、道路の接続が求められます。
- ・ 国道200号は、道路幅員が狭いところや歩道が無いところもあるため、歩行者や自転車の安全確保が求められます。
- ・ 主要地方道筑紫野三輪線をはじめとする、筑前町へ連絡する道路は歩行者や自転車の安全確保が求められます。



▲地域内の狭い歩行空間

- ・ 九州自然歩道の適正な維持管理が求められます。
- ・ 地域内の幹線道路や生活道路は、歩道の整備が十分ではないところがあるため、通勤・通学路等の安全確保が求められます。
- ・ 集落内には車が離合できない狭い道路があるため、道路幅員の確保などの対策が求められます。
- ・ 高齢者の買物や通院等をはじめとした日常生活の交通利便性の向上が求められます。

### ③都市及び自然環境形成、景観形成

- ・ 旧宿場町の町並みや史跡、約400年前に創設された山家宿などの保全や地域資源としての活用が求められます。
- ・ 地域東部の山間部には良質な水資源が存在しており、生活用水として利用されています。また、地域内には蛍が生息しており、持続的な生息空間の確保が求められます。
- ・ 竹林の拡大やイノシシ等による農作物の被害、主要道路沿道や河川でのごみの不法投棄が懸念されます。
- ・ 地域内には工場、産業廃棄物処理施設等が他の地域に比べ多く存在します。



▲山家宿郡屋跡

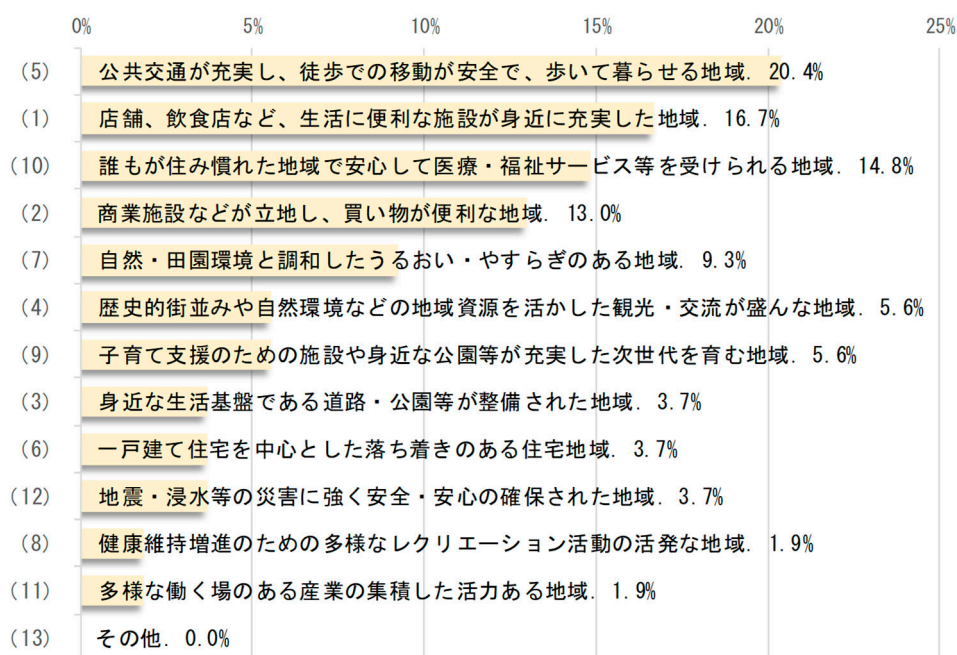
## ④その他の都市施設整備

- ・ 上水道が未整備であるため、安全で安心な水道水の供給が求められます。
- ・ 地域内の公園の充実が求められます。
- ・ 医療施設や福祉施設が少なく、高齢化対策が求められます。

## ⑤安全・安心なまちづくり

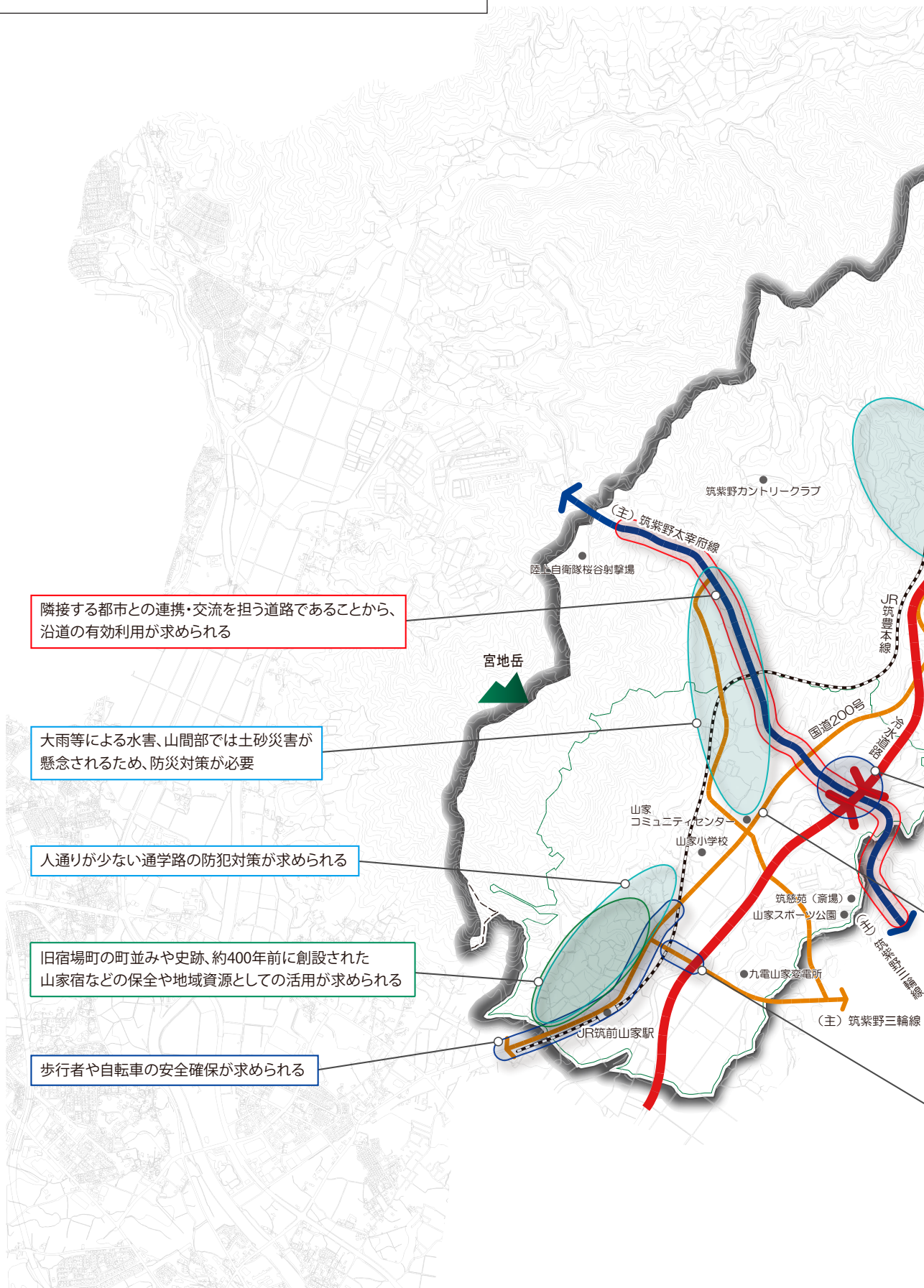
- ・ 大雨等による水害や山間部での土砂災害が懸念されるため、防災対策が必要です。
- ・ 旧宿場町西側の道が通学路になっており、人通りが少ないため、防犯対策が求められます。

## お住まいの地域の理想の将来像について(山家地域)



▲市民アンケート結果(山家地域回答)

# 山家地域の問題・課題図



序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家



筑紫

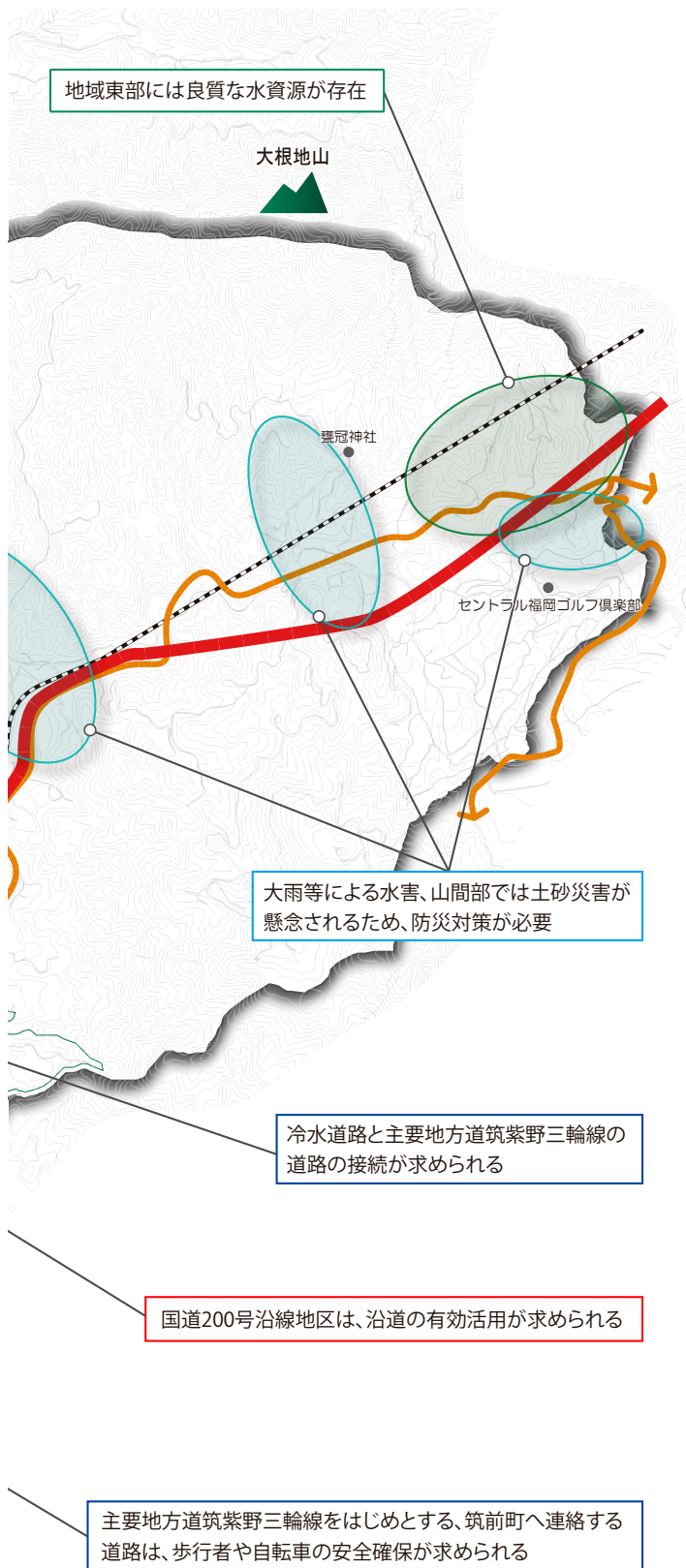
筑紫南

第五章

参考資料

凡例

	土地利用に関する問題・課題
	交通に関する問題・課題
	環境・景観に関する問題・課題
	都市施設に関する問題・課題
	防災・福祉に関する問題・課題
	高速道路
	有料道路
	主要幹線道路
	主要幹線道路未整備区間
	幹線道路
	幹線道路未整備区間
	補助幹線道路
	補助幹線道路未整備区間
	鉄道（JR）
	鉄道（西鉄）
	市街化区域界
	都市計画区域界
	準都市計画区域界
	地域区分界



### (3)まちづくりのテーマ

地域の特性や現況、地域別懇談会の意見などを勘案し、山家地域のまちづくりのテーマを以下のように設定します。

#### まちづくりのテーマ

**豊かな自然環境を守り  
山家宿の町並みを活かした交流のあるまちづくり**

#### まちづくりの方向性

##### ①豊かな自然環境のなかで安心して暮らせる地域

地域の大部分を占める森林等の自然環境が保全され、自然災害による被害がなく、安心して暮らせる地域を目指します。

##### ②自然環境や山家宿などの地域資源を活かした交流が盛んな地域

地域内の集落が維持されるとともに、自然環境や長崎街道などの地域資源を活かした交流が盛んな魅力ある地域を目指します。

### (4)地域のまちづくり方針

#### ①土地利用

- ・ 国道200号沿線地区は、農業施策と調整を図りつつ、道路沿道の有効利用を図ります。
- ・ 主要地方道筑紫野太宰府線から筑紫野三輪線沿線地区は、周辺の住環境に配慮した道路沿道の適切な利活用を図ります。
- ・ 日常必需品の買物が出来る買物施設の誘導や移動販売等の導入を検討します。
- ・ 雇用創出に繋がる、商業・工業系優良企業の誘致を検討します。
- ・ 地域内の空き家や低未利用地については、適切な管理と、利活用を促進します。
- ・ 無秩序な開発などが懸念される遊休農地等は土地の有効利用を検討し、良好な住環境に配慮した、計画的な土地利用を推進します。

#### ②交通体系

- ・ 冷水道路と主要地方道筑紫野三輪線の円滑な道路接続を促進します。
- ・ 国道200号については、歩行者や自転車の安全対策を促進します。
- ・ 筑前町へ連絡する道路については、歩行者や自転車の安全対策など道路環境の整備を促進します。
- ・ 九州自然歩道は散策が楽しめる安全な歩行空間の整備を検討します。
- ・ 幹線道路や生活道路は、通勤・通学路等の安全確保のため、歩道の整備等を検討します。
- ・ 道路幅員が狭い地区については、建築主等の協力による道路用地の確保や地域によるまちづくりのルールづくりを促進し、必要な道路幅員の確保を図ります。

- ・公共交通機関の利用を促進するとともに、交通手段の確保・充実を図り、地域のニーズに対応した持続可能な公共交通体系の構築を目指します。

### ③都市及び自然環境形成、景観形成

- ・旧宿場町等の魅力向上とともに、資源間の交通連携や歩行者動線(観光ルート)の整備、PRの強化などを進め、観光客の増加に繋がる取り組みを検討します。
- ・植物や生物の生態系にも配慮した自然環境の保全を推進します。
- ・地域内には工場、産業廃棄物処理施設等が立地していることや地域内の河川などでごみの不法投棄が懸念されることから、関係機関と連携しながら生活環境の保全に努めます。

### ④その他の都市施設整備

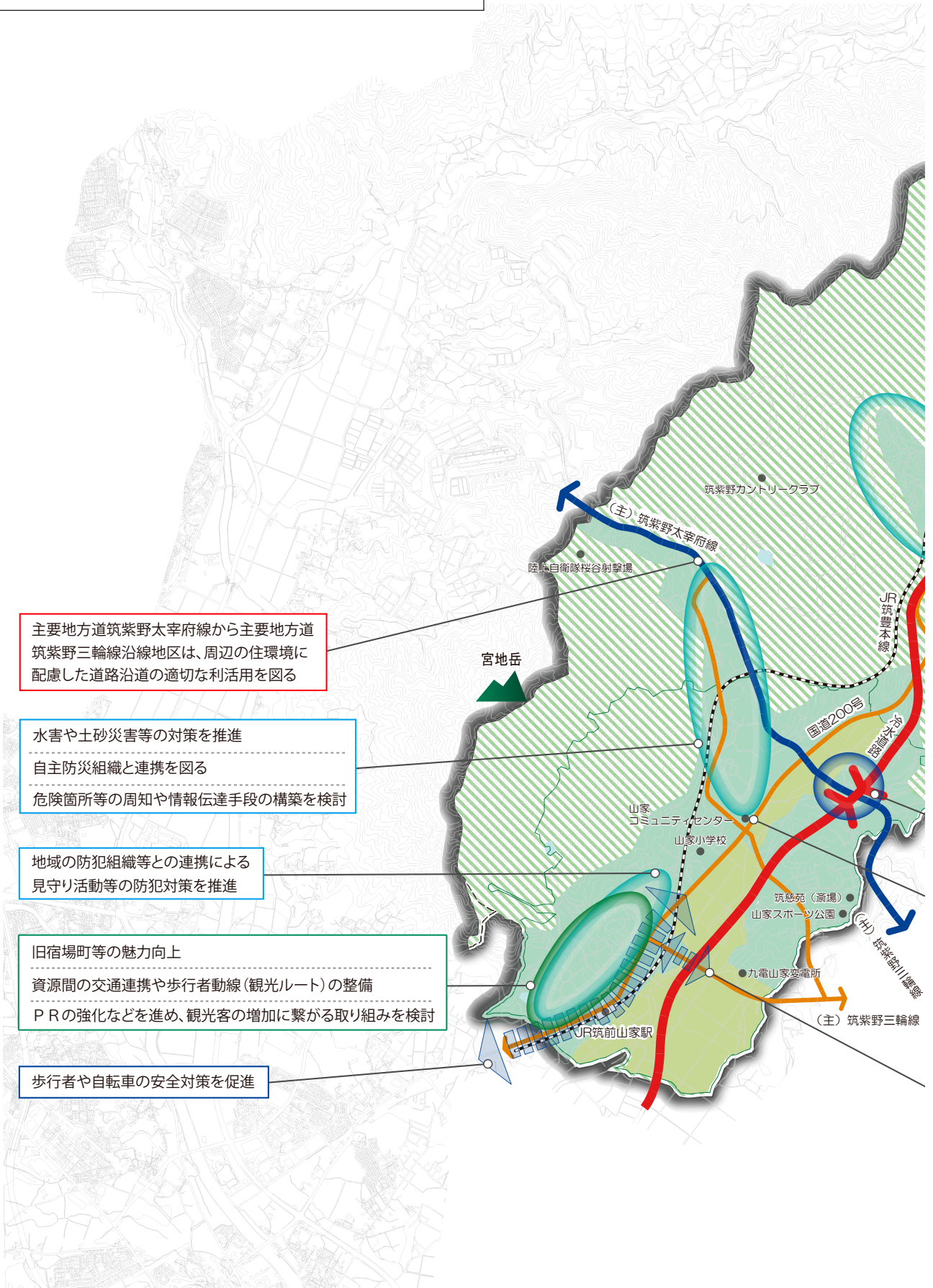
- ・地域の需要や将来的な人口動向を踏まえ、安全な水道水を供給する上水道の整備を検討します。
- ・公園施設の適切な維持管理を行うとともに、住民がより快適に過ごすことのできる公園づくりを検討します。
- ・診療所・福祉施設の配置や移動診療車等の導入を検討します。

### ⑤安全・安心なまちづくり

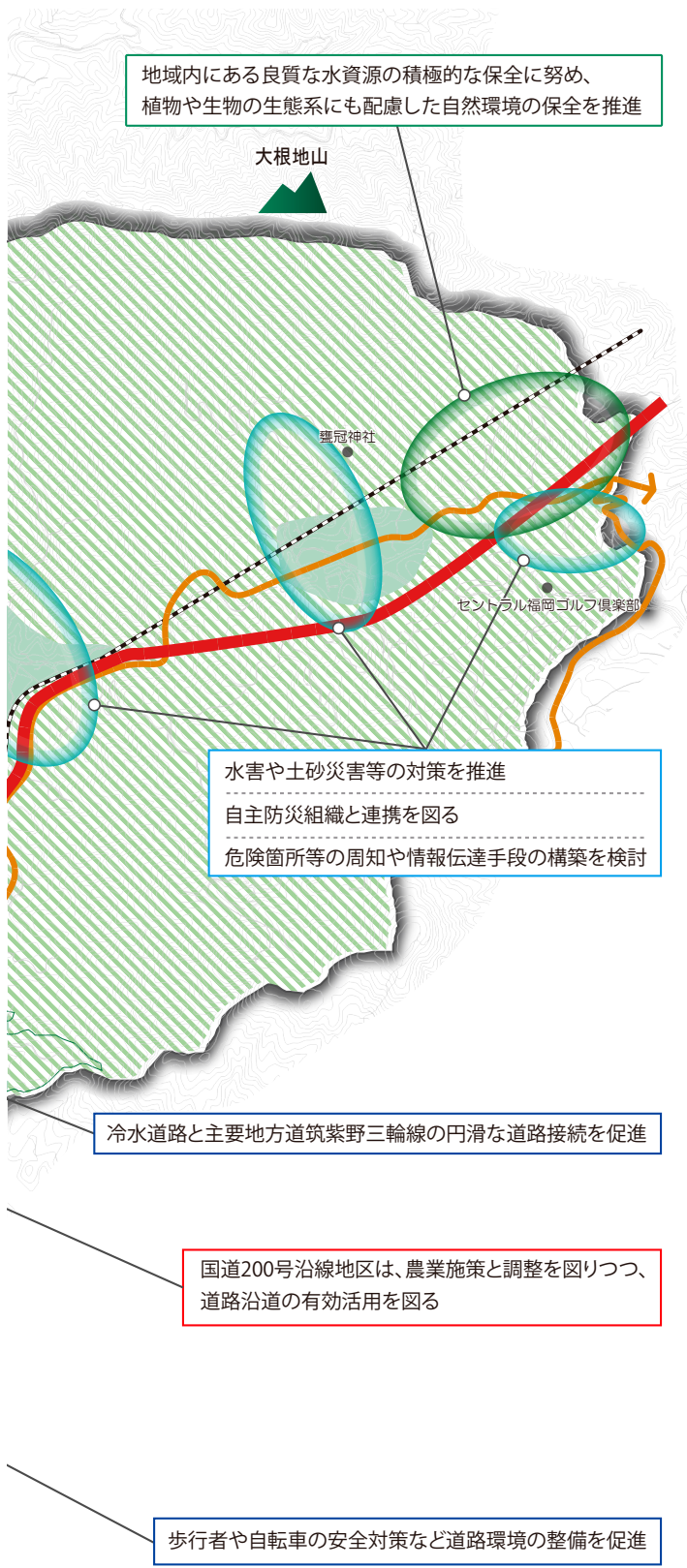
- ・水害や土砂災害等へのハード対策とあわせて、自主防災組織との連携や、危険箇所等の周知、情報伝達手段の構築などソフト対策を検討します。
- ・地域の防犯組織等との連携による見守り活動等の防犯対策を推進します。
- ・歩行者の安全性の確保等のため、防犯灯や防犯カメラの設置の支援を推進します。



# 山家地域のまちづくり方針図



- 序章
- 第一章
- 第二章
- 第三章
- 第四章
- 二日市
- 二日市東
- 山口
- 御笠
- 山家
- 筑紫
- 筑紫南
- 第五章
- 参考資料



凡例

	土地利用に関する方針
	交通に関する方針
	環境・景観に関する方針
	都市施設に関する方針
	防災・福祉に関する方針
	住宅地
	商業・業務地
	沿道商業サービス地
	工業地
	農村集落地
	農地
	緑地
	河川・池・沼等
	都市公園
	計画的な土地利用を推進する区域
	高速道路
	主要幹線道路
	主要幹線道路未整備区間
	幹線道路
	幹線道路未整備区間
	補助幹線道路
	補助幹線道路未整備区間
	鉄道（JR）
	鉄道（西鉄）
	市街化区域界
	都市計画区域界
	準都市計画区域界



序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料

序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料